

健男。μ-中間子は核の周りの束縛状態から崩壊するものと考えられている。そこで束縛状態からの崩壊電子(+)のエネルギー、スペクトルに於て自由崩壊の場合との相違を論ずる。

1-18. **Ni<sub>3</sub>Mn合金の匍匐**(10) 田岡忠美。Ni<sub>3</sub>Mn合金の規則格子生成に伴つて變化する彈性、塑性特に匍匐に就ての實驗結果及び磁氣餘効果との關係。

1-19. **Ni<sub>3</sub>Mn合金の磁氣餘効(第2報)**(15) 田岡忠美。強磁性規則格子合金 Ni<sub>3</sub>Mn に現れる異常磁氣餘効の規則格子生成に伴う變化及び其の溫度變化に關する實驗結果。

1-20. **磁氣餘効について**(10) 木村鍊一, ○石川昌勝, 大山哲夫, 吉村正夫。逆ウィーデマン効果を利用し縦電流に低周波電流又は瞬間電流を用いた場合帶磁の遅れより磁氣餘効につき調べた。

1-21. **鐵單結晶棒の共振曲線の測定**(10) ○能勢 宏, 桑島 達。鐵單結晶棒に小物體を接觸させたとき摩擦による共振曲線の變化を測定した。

第2日 9月28日(金) 9.00—12.00

#### 誘電體, 半導體, 物理化學

1-22. **チタン酸鉛の強電性の研究**(15) 澤田正三, ○野村昭一郎, 安藤林次郎。XYO<sub>3</sub>型物質の種々の物性を測定して, 強誘電性に影響を及ぼす諸因子を吟味した。

1-23. **酸化タングステンの強電性の研究**(15) ○澤田正三, 安藤林次郎, 野村昭一郎。酸化タングステンの常溫附近及び 740°C 附近の異常に就いて吟味を進めた結果に就いて報告する。

1-24. **アルカリ・ハライド F 及 F' 中心の生成消失について**(15) 山下次郎。NaCl の F 中心及び F' 中心の生成機構と光吸収による消失の機構について考察を加える。

1-25. **半導體內不純物イオンによる高次散亂にいて**(15) 武藤俊之助, ○大山精一。電子と格子振動との相互作用による反作用が散亂過程に及ぼす影響を調べ, 現在の電氣抵抗測定精度の範圍内では實測不可能であることを確め得た。

1-26. **稀土類螢光體のスペクトル**(15) ○大島恵一, 永野 弘。Sm, Nd, Pr 等の稀土類イオ

ンを含む螢光體の螢光スペクトルの測定結果を報告し, そのエネルギー項について検討する。

#### 1-27. 螢光體に於る二重附活作用について

(15) 大島恵一, ○永野 弘。Sm 等稀土類イオンを含む螢光體の發光スペクトルに對する増感附活劑としての Pb, Bi の影響を測定した結果及び二重附活作用の機構について論ずる。

#### 1-28. アルコール類の原子分極について

(15) ○八角正士, 白井道雄, 水島三一郎。アルコール類について 3.24cm に於ける透電率, 損失率を測定した。その結果は分子間に微結晶構造があるとすれば説明される。

1-29. **水及び數種の有機液體によるマイクロ波の吸収及び分散について**(15) ○八角正士, 岡林英雄, 白井道雄, 水島三一郎。水, ニトロベンゼン, クロロベンゼン, デクロルエタン, アセトンについて 3.24cm に對する透電率及び損失率を自由波法によつて測定した。測定結果を分子論の立場から説明する。

1-30. **エチレンのハロゲン誘導體の基準振動**(10) ○森野米三, 朽津耕二, 島内武彦。CF<sub>2</sub>=CF<sub>2</sub> 及び CF<sub>2</sub>=CH<sub>2</sub> 分子の基準振動を Urey-Bradley 分子場を假定して計算して實測値と比較した。

13.00—17.00

#### 物 理 化 學

1-31. **結晶蛋白の構造について**(15) 水島三一郎, ○島内武彦, 片山幹郎。結晶蛋白の X 線廻折圖形に對する Bragg 等の解釋と我々のポリペプチド構造に對する見解との關聯について述べる。

1-32. **酸アミドの赤外二色性**(15) 倉谷健治。酸アミドの NH<sub>2</sub> 基における H 原子が C=O 基等と同一平面内にあることを赤外二色性を利用して證明する。

1-33. **C=O結合の電子構造について**(15) ○長倉三郎, 久保山昭。C=O結合の 2900Å 附近の吸収スペクトルに對する置換基の影響, 溶媒の影響などをその電子構造に基いて説明する。

1-34. **ベンゼン二置換體の電子構造について**(15) 長倉三郎。p-ニトロフェノール, p-ニトロアニソール, p-ニトロアニリン, p-ニトロジメチルアニリンなどの電子構造と物理化學的諸性質との關係について述べる。